

日美三二通信

【今月のメイン記事】

- 在庫レスの手造りバッグ
- ネイルアートのようなラベル
- 型抜き機に夢中!?

【今月のツイ〜と】

残暑お見舞い
申し上げます。



在庫の置き場にもう困らない!!

小ロット生産で在庫レスを
実現した手造りバッグ

天然素材を使った衣服を販売するECOMACO様より、「オリジナルペーパーバッグを小ロットで作成したいのですか?」とご相談をいただきました。

500部のご注文をいただき、製袋で手作業にて作成する方法をご提案させていただきました。

機械で製袋するよりも、少々お時間を頂きますが、ご希望の数を作成でき、コストも抑える事ができます。

サイズは高さ300mm×幅420mm×マチ130mmと少し大きめなので、半分ずつ印刷し貼り合わせる2ピース製袋にて対応しました。強度を保つため袋の底には「底ボール」というボール紙を敷きました。また、手持ちの紐は紙紐、PP紐、丸紐、平紐など、カラーバリエーションも多く、沢山の中から選ぶことができます。

加工は約1週間をいただき在庫が少ないとので、100部を先に分納させていただきました。



ツーピース貼りで製袋すれば、大きなサイズも小ロットで作れます

お客様からは、「今までは大量に注文して一度に届いてしまい、在庫の置き場に困っていたので、小ロットで作成できました。仕上がりもいいです。」という声をいただきました。「在庫レス」なので早速、再注文もいただいております。ありがとうございました。

シンプルでお洒落で、紐も持ちやすい

です。バッグのロゴ、「ECOMACO」の文字を見れば新しい洋服が欲しくなり、お店へ行きたくなりそうです。

ECOMACO様は自然を見つめ素材を感じながら、心と身体にそっと寄り添う、人にも地球にもやさしい服づくりを追求されています。自然の恵みに満たされる幸せを、すべての女性にお届けしたいと願っていらっしゃいます。



手提げの紐も形状、カラーともに豊富。今回はロゴに合わせてグレーを選択。



「底ボール」を入れて強度をアップさせました。

ECOMACO様のHPIはこちらです。↓
<http://www.ecomaco.com/>
どうぞお出かけください。

お客様サポート部 畔上



PP加工後のシールに
ラインストーンを接着して

ネイルアートのようなラベルにしたい!

お客様より「PP加工（印刷後に表面保護のためポリプロピレンフィルムを貼る加工）後、ラインストーンを貼り付けたいのですが、接着し易いPP加工ってあるんですか?」というご相談を頂きました。

お客様はネイルアート関連の仕事をされていて、販売する材料の小瓶のラベルにPP加工後ラインストーンを貼り付け、ネイルアートを連想させるようなラベルにしたいとのことでした。

PP加工後の製品は、接着剤が付きにくく接着や箔押し、製本時のクロス巻きな

どがしにくい場合があります。

こうした時は専用の接着剤を用いる場合もありますが、「コロナ放電処理」という特殊処理を施したPP素材を使えば接着がし易くなります。

（ただし夏場など、温度が高い場所で長期保管すると、重みでPP同士がくっつく可能性があるため保管時は注意が必要です。）

早速資料をお客様へお届けすると「そのような事も出来るのですね」と、喜んでいただけました。

最近は印刷後の加工を複数施し、ひと工夫を加え、目に止まり印象に残る製品を作られるお客様が増えてきました。

加工によっては他の後加工を施す際、注意して進めなければならない難しさもありますが、研究と工夫を重ねてお客様のご要望にお応えして参ります。



表紙にPP加工後、クロス巻きを施した例

お客様サポート部 宮澤

意外と人間味ある型抜き機です

型抜き機
順調に稼働中!!

増え続ける型抜き印刷のご注文に、スピード、品質アップを図るため、7月導入しました「型抜き機 (トムソン型)」ですが、導入後の試運転、操作の研修も終了し只今本格的に稼働中です。

セットから抜くまでの時間を、どれだけ短縮できるか毎日が工夫の連続です。



担当者は日々の作業の中で、お客様のご要望にお応えする為に研修で得た基礎知識をベースにいろいろ試行錯誤、工夫をしながら取り組んでいます。

最新の型抜き機ですが、綺麗な型抜きを施すには『人の手』による微調整が肝心で、抜き型の微調整や改良するため手を加えることもあり「このアナログ的な

職人感覚がいい! 意外と人間味のある機械ですよ!」とはまっている様子です。

また、どうしても早く作業を進められるかも考え、抜いた後「どのようにしたら製品を素早く回収できるか」「セットの時間短縮をどのように図るか」等を考え改善を重ねております。

完全に抜け落ちないように「ブリッジ」と呼ばれるつなぎ目を入れる作業。微妙な加減が必要です。



毎日の朝礼では、実際に行った型抜きのシェアを行い「スジの入れ方が少し弱い」等、問題点を指摘し合い、品質向上に努めております。

更に研鑽を積んで、より良い製品作りに取り組んで参ります。

近頃のnichibi

型抜き機に幸運の同伴者?

大型トラックに乗って遠路はるばる運ばれて来た「型抜き機」ですが、運ばれて来たのは機械ばかりでなく思わぬ「お客様」も同伴していました。

据え付けの作業員さんの工具箱を何気なく見ると何やら小さく動くものが…。

近づいて覗くと「蝶々」が一頭…。工具箱のなかで静かに羽を動かしているのです。工場に外から入ってきた様子は無かったので、どうやら型抜き機と一緒に運ばれて来た様です。



遠くから一緒にやって来た幸運の使者!?

「なんだか幸運も一緒に運ばれて来た感じだな」と嬉しくなる出来事でした。

デザインの視点から見る、戦争の真実

ちよつと...お出かけ情報



昭和20年9月2日の降伏文書調印で、日本の戦争一色の時代が終わりました。国民を戦争へ先導していたさまざまなデザインも消え、新しい時代に向かいました。信州戦争資料センターは戦後71年目の降伏の日に合わせて、そんな戦時デザインを掘り起こす企画展を開きます。収集してきた戦時下のポスターや雑誌などの実物を、多数展示します。同時に、戦争を知らない若手デザイナーが当時の表現手法やデザイナーの意図を語りつつ感じた、戦争の「空気」を紹介します。

パネル展示企画

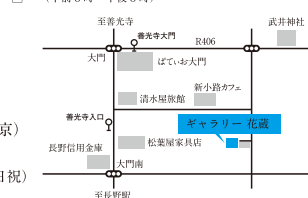
現代デザイナー × 戦時デザイン 座談会

主催 信州戦争資料センター (長野市/前川英樹) 協力 戦場体験放映保存の会 (東京)
[事務局/木下] TEL.090-7019-1035

FAX.03-3916-2676
TEL.03-3916-2664 (火・木・土日祝)

会場: ギャラリー花蔵
長野県長野市東町147番地 TEL.026-232-2324

- JR長野駅より市街地循環バス「ぐるりん号」利用。「善光寺大門」または「善光寺入口」下車。
- 高速バス 長野ー新宿線「善光寺大門」下車。京王予約センター TEL.03-5376-2222 (午前8時-午後8時)



外で見かけたこれはなんだ...!?

今月のWANTED



山地と田畑の間に張る針金製の害獣除けネットに付けられたプレート。多分「Newいのしかクン」という商品名だと思われますが、イノシシやシカ君に、「さわらないでね」と呼び掛けているようです。

彼らに伝わると良いのですが…。

スタッフから 今月の一言

お客様サポート部 畔上



20年前、小学校の授業が終わったら真っ直ぐに家に帰り、友達と夢中になってゲームの中のポケモンを探していました。それが現実世界で捕まえることができるなんて!!

早速「Pokemon GO」をダウンロードしたら、妻と一緒に近所にくりました。しかし田舎だからか?!ポケモンがなかなか見つからず落ち込んでいる妻。

ふとスマホの画面から目を外すと、2つの緑の光が点滅しました。「ホタル」です!!我が家の近くにもいるんだ…ポケモンはあまり見つかりませんでしたが、素敵な自然の出会いに、あたたかで幸せな気分になりました。

編集 後記



日本のメダルラッシュに湧いたりオ五輪も終わり、夏も終わりに近づきました。

この季節になると冷え症の妻は「あー寒くなるのイヤだな」とため息。秋を通り越して冬の心配をし始めます。「間に秋がある」と言えば「秋の次は冬!!」と睨まれてしまいます。暑さが苦手な私は「早く涼しくなれ~!」と「心」の中で急ぎます。

今月もお読みいただき、ありがとうございました。

デザイン&プロセス課 田中

株式会社日美印刷

〒381-0026 長野県長野市松岡2-6-36

☎026-222-6900/FAX026-222-6903

E-mail: info@nichibi-p.com

Web: www.nichibi-p.com

フェイスブックもご覧ください。

ブログも毎週更新中・http://ameblo.jp/nichibi-p/

◆日美二通信は人に優しいUD書体を使用しています。